



甲賀市立油日小学校

活動テーマ

「自分を大切に・人を大切に・ものを大切に・自然を大切に」を合言葉に、
子どもが主体となるエコ・スクール活動

実践事例について

本校の教育目標は「ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かで、たくましい油日っ子の育成」である。「自分を大切に・人を大切に・ものを大切に・自然を大切に」を合言葉に、本校の誇りであるビオトープを核として、子ども・保護者・地域が一体となって環境教育に取り組んできた。

学級エコ宣言を核にしたエコ活動、生活科や総合的な学習の時間を中心にした自然体験活動、児童会のエコ委員会が中心になってのイベントなど、子どもが主体となる活動を目指し取り組んだ。

今年度は、3年生の総合的な学習の時間に行った活動を中心に紹介する。

1 学校の概要

油日小学校は、滋賀県南東部の鈴鹿山脈の麓にあり、油日岳を源流とする杣川が学校近くを流れている。滋賀県と三重県の県境に位置し、JR 草津線の中では県内で最も南の端にあたる「油日駅」の近くに本校がある。学校周辺は、緑豊かな田園地帯が広がっている。2000年の月3に完成した学校ビオトープも、今では木々が大きく育ち、多くの生物が観察できる場になっている。

2 活動の実際

(1) エコ宣言

5月7日(水)にエコ宣言集会が行われた。校長先生のキックオフ宣言と各学級で考えたエコ宣言を発表した。エコ宣言は昇降口掲示板に1年間掲示しているも意識できるようにしている。各学級からは、ビオトープなど自然に関する宣言、ものの使い方などに関する宣言が出された。12月の終業式中間発表としてできたことを発表した。

(2) 3年生総合的な学習の時間

「薬草博士になろう」

1年生のときから生活科の時間を中心にビオトープに親しんできたので、3年生の子どもたちはビオトープが大好きである。休み時間になれば生き物を探しにビオトープへ遊びに行ったり、ビオトープの草花に興味を示し、エコ委員会が企画した自然観察会には必ず参加したりして、それぞれがビオトープで遊ぶことを楽しんでいる。

3年生から総合的な学習の時間「花の木」の授業が始まり、子どもたちは毎時間楽しみにしていた。特別教室に掲示されている昨年度の「花の木」学習の掲示物を見たり、兄や姉から「花の木」の学習内容を聞いたりしていたので、3年生では薬草のことを勉強することは多くの子どもたちが知っていた。ただ、「なぜ薬草を勉強するのか」ということまでは考えていなかったようだったので、まずは社会科の学習と関連させながら「甲賀町といえば何？」と子どもたちにたずねるところから総合的な学習の時間をスタートすることにした。すると、「甲賀忍者」や「くすりのまち」との意見が返ってきた。そこから、どうして「くすりのまち甲賀」というのか、「甲賀忍者」と「くすり」との関係について調べ始めた。すると、休みの日にお家の人と学校の近くにある施設「くすり学習館」に行き行って調べてきたという児童が何人かいて、そこから「みんなでくすり学習館に行って調べたい」となった。

子どもたちの思いから6月にくすり学習館へ行き、館長さんから甲賀町は昔から薬草が育ちやすい土地であったことや甲賀忍者と薬草との関係について教



活動テーマに関連するMLGsのゴール



えていただいた。子どもたちができるだけ薬草に興味もてるように、身近な植物が薬草になることを教えていただいたおかげで、くすり学習館の帰り道では道端に咲いているタンポポを見て「薬草だ！」と話をする子がいた。くすり学習館で学んだ次の日には、家の庭に生えていたドクダミの葉やへびイチゴ、ヨモギを持ってくる子どもの姿が見られた。また休み時間にビオトープで摘んできた草花は薬草ではないかと本で調べる子どもの姿も見られた。

5月には塩野義製薬油日植物園の職員の方に協力していただき、ビオトープに地域種の薬草であるアイの苗を植えた。またアイの効能を教えていただいた。

7月には、甲南高校のバイオとかがく系列の先生と生徒の方に来ていただき、ビオトープの薬草で「薬草ビンゴ」をしていただいたおかげで、ビオトープには薬草がたくさんあることを実感することができた。



9月には、5月に植えたアイの生葉を使い、たたき染めと絞りを行った。ある子は、習い事の剣道の道着はアイで染められていることを知ってびっくりしたと振り返り、実生活に生かされていることに気づくことができた。



また社会見学でシオノギ製薬(株)油日植物園を見学させていただき、植物の特長を学ぶことができた。

このように、多くの方と関わって薬草のことを学習していく中で、子どもたちから自分たちでも薬草から薬を作ってみたいとの気持ちが生まれた。ビオトープには生き物だけでなく、薬草も豊富にあることを知り、大好きなビオトープにある薬草を使って、大好きな家族を招いて「薬草祭り」をしたいとの声上がり、1月の参観日に「薬草祭り」を開くことになった。まずは自分の興味がある薬草について調べ、その後同じ薬草に興味を持った仲間同士に分かれてさらに探究活動を行い、8つのグループ(イブキジャコウソウ、カタバミ、クリ、カキ、ヨモギ、イチヨウ、イヌタデ、ドクダミ)ができた。それぞれの薬草の特徴や効能などを調べたり、実際に薬草湯を作ったりするグループもあった。

1月の参観日では、お家の方を招いて「薬草祭り」を行った。お家の方からは、「よく調べていて感心した。勉強になった」という声をたくさんいただいた。

2月には、来年から総合的な学習の時間が始まる2年生に1年間学習してきたことを発表した。2年生からは、「薬草のことがよくわかった。他の薬草のことも調べたくなった」「カキやクリが薬草ということ初めて知った。3年生で勉強することが楽しみになった」と多くの子が感想を発表した。

3 おわり

このように多くの方の協力のおかげで油日小学校のエコ・スクール活動は続いてきた。これからも子ども・保護者・地域が一体となって環境学習を進め、地域の自然を守っていききたい。

| | |
|--------|------------------------------|
| 学校名 | 甲賀市立油日小学校 |
| 住所 | 甲賀市甲賀町上野1322 |
| 電話番号 | 0748-88-2079 |
| E-mail | koka30102032@city.koka.lg.jp |

